

< Vol. 33 の記事 >

ユース市民大会(高校の部)3位!

ワゴン車急募! ハイエース排ガス規制により廃車に?!

【ユース 市民大会で3位入賞!】

市民体育大会(浦和地区)サッカーの部の各コースの先陣をきって始まった高校の部に参加した浦和SCユースは、みごと3位の成績を収めました。

本大会には市内の高校サッカー部(一部有力高は2チーム参加)とREDS、浦スポのクラブチーム、あわせて16チーム(すべて1~2年生の新人戦)が参加し、トーナメント方式で9月20日から始まりました。

われらが浦和SCユースの戦績は次のとおりです。

1回戦(9/21駒場サブ)3 - 1 浦和学院B

2回戦(9/23浦和南高)4 - 0 浦和工業

準決勝(9/27駒場サブ)0 - 11 REDS

残念ながら決勝の舞台の駒場スタジアム(メインピッチ)までは駒を進められませんでした。2年生主体の新チーム初の公式戦で見事な成績を収めました。

1回戦は、久々の公式戦で緊張したスタートとなりましたが、対戦相手チームの学校に在籍しているメンバーもあり、気合十分のプレーを演じました。

2回戦では、1回勝つとこうも変わるかというほど、安定した守備と攻撃力を披露してくれました。

準決勝の相手のREDSユースは全国大会上位常連チームであり大差の負けは実力差を素直に認めざるをえませんが、メンバーには良い刺激になったようです。

いろいろと課題もみえてきた本大会であったと振り返ることもできており、今年度最後の公式戦でよい結果が得られたことは、とても喜ばしく、来年の関東リーグにむけてよい経験となったものと思います。



初戦は雨の中



リードしてハーフ

【ワゴン車急募! クラブカーがない!】

昨年の車検の際にH16年から排ガス規制の対象となると指摘されていたクラブカーですが、県条例の施行などにともない、なんと今年10月から乗れなくなってしまうことが判明しました!!

現在のハイエースは、購入して3年。まだ元気に走っており、手放すのはとてももったいないのですが、除去装置の装着には50~60万がかかるとのこと。中古で購入したときとほぼ同額がかかってしまいます。

クラブハウスを持たない浦和SCにとってはクラブカーが大事な道具を保管し練習場まで運ぶのにかかせないものです。

どなたか格安でワゴン(バン)タイプの車両をお譲りいただける方をご存知ありませんか? BOX付きのトラックや、宅配用の車両でもかまいません。大至急です!事務局までご連絡ください!!

【選手コース 昇格ならず・・・】

1部復帰をかけて負けられない一戦となった最終戦でしたが、最終節を前にして勝ち点の並んでいた駒場クラブに、得失点差をひっくりかえす4 - 1の大勝を目前で見せられたことから、3点差の勝利が必要となり、やや気負った状態でキックオフをむかえました。

その結果2 - 4で敗戦を喫し、残念ながら1年での1部復帰はかなわなくなりました。結果として、シーズン序盤と、メンバーが用事で揃わなかった終盤の、下位チーム相手の取りこぼしが最後まで響きました。リーグ上位のチームや、ブロックでは1部のチームにはほとんど勝っていたことから、1部復帰、県3部昇格にむけて惜しい1年となりました。

しかし、ここにきて若手の加入も相次ぎ、12年目をむかえて生まれ変わりつつある選手コースです。ユースも安定した戦いができるようになったことから、お互いに良いスパーリングパートナーとして練

習を積んでいければ、来期は、選手、コースともに
楽しみなシーズンとなることと思います。

【NPO法人 設立総会 11/30を予定】

昨年度よりクラブのNPO法人化にむけて準備を進めてきました。2004年度当初のNPO法人化の認証を受けるためには、今年の12月初旬には申請をする必要があることから（審査に3～4ヶ月かかります）設立総会を11/30（日）に開催する方向で調整を進めています。あわせて現組織としての臨時総会も予定していますので、会員の皆さんには、予定をあけておいていただきたいと思います。

現会員及び賛助会員の皆さんには、後日、詳しい説明資料などをお配りすることにしますが、ここでは、浦スポがNPO法人格を取得する目的と、今後クラブが目指す活動の方向などについて簡単に説明させていただきます。

NPO法人格を取得する目的

- ・各種の契約事務などが法人名で行うことができる（現在は、クラブの持ち物であっても、個人名で登録などを行っている）など、組織を社会的に位置づけることができる。このことは取り組みを継続していくためには、とても重要である（個人の取り組みではないことを明らかにする）
- ・営利を目的とせず、地域の課題に対して自発的に取り組み、継続して社会貢献活動を行う市民団体であることを広く社会にアピールすることができます（自分達が楽しむだけを目的としている組織ではないことを示す）

浦和スポーツクラブ法人化の主旨

定款(案)では、次のように主旨を定めています。「この法人は、地域社会におけるスポーツの普及と振興を図り、青少年の健全な心身の発達に寄与するとともに、子どもから大人まで生涯を通じて豊かなスポーツライフを送ることができる社会を形成することを目的とする」

目指す活動

当面はこれまでと同様にサッカーを中心に活動を展開します。

子供から大人まで、選手として強くなりたいという強化（選手育成）を目指す人と、スポーツを楽しみたいという人の、双方に対応した環境を提供することを目指します。

現在、強化・選手育成ではJY、Y、選手とあり、生涯スポーツとしては広場、生涯（若手～シニア）まであります。今後は、小学生～選手までの育成と、中学生や高校生年代にもレクリエーションとしてサッカーを楽しむ場を提供することも目指します。また、女子サッカーについても、展開していきたいと考えています。

これらの活動は、グラウンド、指導者、運営スタッ

フの確保など、多くの課題を残していますが、じょじょにその実現にむけて努力していきたいと考えています。

さらに、サッカーだけではなく、いろいろなスポーツにおいて、このような活動に関心のある方々と協力し、地域のみなさんがスポーツに楽しくかかわっていただける環境をつくっていかうと考えています。

現在の会員の方々（広場～生涯まで）の位置づけ「何を大仰な！」とか、「俺はそんな面倒な活動をしたくて入会したのではない！」などとお感じになっている会員の方もいると思います。

そういった会員の方にも、これまで通りはもちろん、できるだけもっと気軽にサッカーを続けることができるような環境を提供していきたいと考えています。これまでにあったコースはそれぞれ維持運営していきます。

これまでとおり、一緒に汗を流す中で、スポーツを通して社会的な活動に携わりたいとか、子ども達がスポーツをする環境をつくることに関わりたいと思った方は、NPO法人の会員として登録していただき、できる範囲（無理のない範囲）で、いろいろな活動に加わっていただければと思います。

【賛助会員の皆様】

浦スポには、活動の主旨にご賛同いただき、活動を援助・支援して下さる賛助会員の皆さんがいらっしゃいます。本年度も多くの個人、法人から賛助会費をいただきました。

（今年度法人賛助会員の皆様）

(株)レイワ総合企画

(株)昭和工業

(株)ユーディケー

ファーストオート(株)

(株)サイサン

(株)さきたま出版

(株)神住建

(株)カタヤマ

(株)埼玉スバル自動車

日本興亜損害保険(株)

このほか、個人賛助会員の皆様については、お名前の公表は控えさせていただきました。

皆様、本当にありがとうございます。皆様のご厚意に応えるべく活動のいっそうの充実に努力していきたいと思っています。

浦和SCニュースは、クラブ内の情報交換を図ることを目指して発行していますが、外部へのPRにもどんどん利用してください。必要があれば部数をお送りします。事務局までご連絡ください。

HPでは、ニュースをカラー配信しています。